

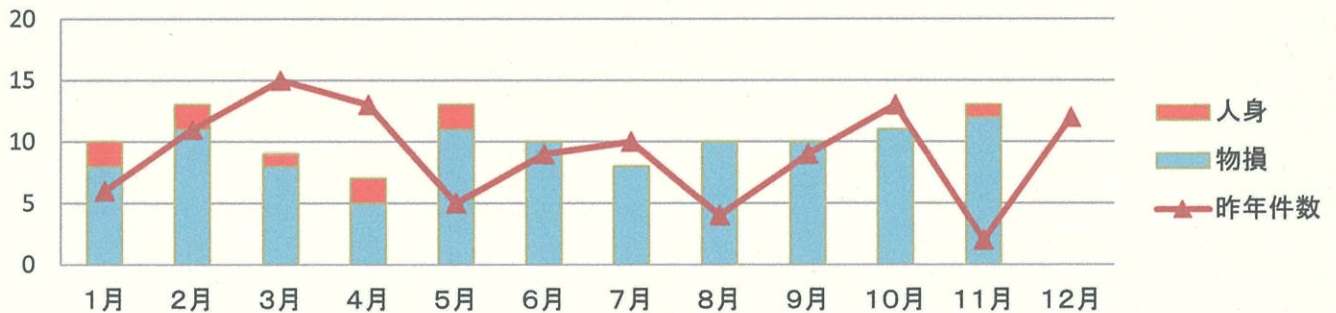
和生が当事者となる交通事故件数

11月単月		11月末累計		昨年同期		増減率	
人身	物損	人身	物損	人身	物件	人身	物件
1	12	10	104	12	85	-16.7%	22.4%

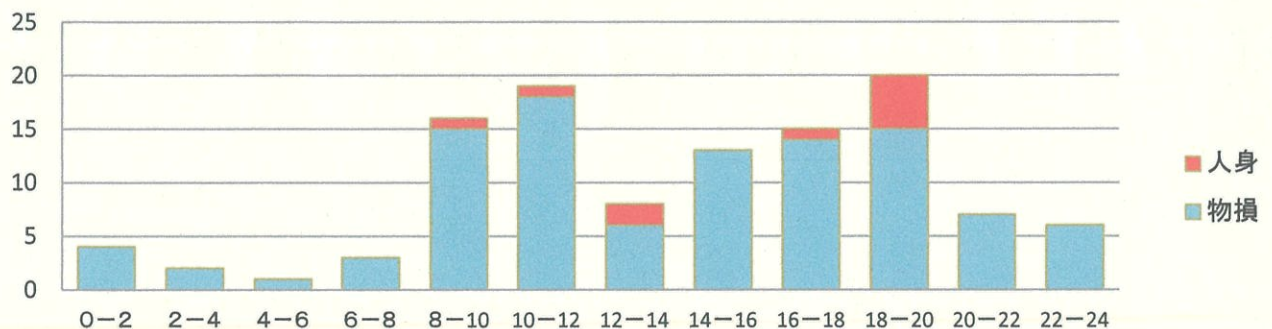
和生が当事者となる交通事故の主な概要

事故態様(11月) 赤字が和生			
原付単独	ハンドル操作を誤り自己転倒	車×車	交差点内で後退してきた車と衝突した
原付×車	左カーブを右に膨らみ対向車と衝突	原付単独	道路脇の縁石に乗り上げ自己転倒した
車×車	信号待ちの車に追突した	原付×原付	減速時、前車に追突した
車×原付	左折する車と衝突した	車単独	後退時、壁に衝突した
原付×車	前方停止車両に追突した	原付×車	ブレーキ操作を誤って自己転倒し、前車に衝突した
車×自転車	路外施設から道に出る際、自転車と衝突した	車×車	駐車場で後退した際、駐車車両と衝突
車×二輪車	駐車中、後退してきた車に当てられた		

平成29年中の和生が関係する交通事故



時間帯別事故発生状況



<和歌山北警察署より>

7月から事故件数が右肩上がり増加しています。
 また、12月は年の瀬とも言われ、世間が慌ただしくなる時期です。そのため、交通事故も全国的に多発傾向にあります。
 運転する際は気持ちに余裕を持ち、事故に遭わない運転に心掛けましょう。